

# 5分でわかる 高山市の景気動向調査

昨年度は管内の調査を行っていましたが、同様の調査が会員事業者様のところへ複数依頼されていること（調査への対応の負担が増えている）、また、当会会員からの抽出形式では対象数が少なく、調査目的に見合う結果がお届けできないことから、高山市にて実施されている「景気動向調査」を分かりやすくまとめなおし、お届けすることにしました。  
なお、調査結果の原本については高山市役所ホームページからご覧頂くことができます。

令和7年第Ⅲ四半期（7月～9月期）分

高山西商工会  
経営発達支援事業

# 調査概要

- 調査目的：管内小規模事業者の景気動向等を収集・周知することで、地域経済の動向把握並びに将来予測、それらを踏まえた事業活動に役立てていただく。
- 調査対象：高山市内の500事業者（うち、有効回収数137事業者）
- 調査目的：【内訳】建設業：34（40.5%）、製造業：23（24.7%）、小売業：26（25.5%）、飲食業：16（20.3%）、旅館業：18（22.8%）、その他：20（31.7%）
- 調査時期：令和7年10月中旬
- 調査方法：調査対象を事業所統計調査のデータより無作為抽出（層化抽出）し、郵送の方法によるアンケート調査

## 【DI値（Diffusion Index：ディフュージョン・インデックス）とは】

DI値は、景気の動向を示す指標の一つです。

### ◆ 端的に言うと…

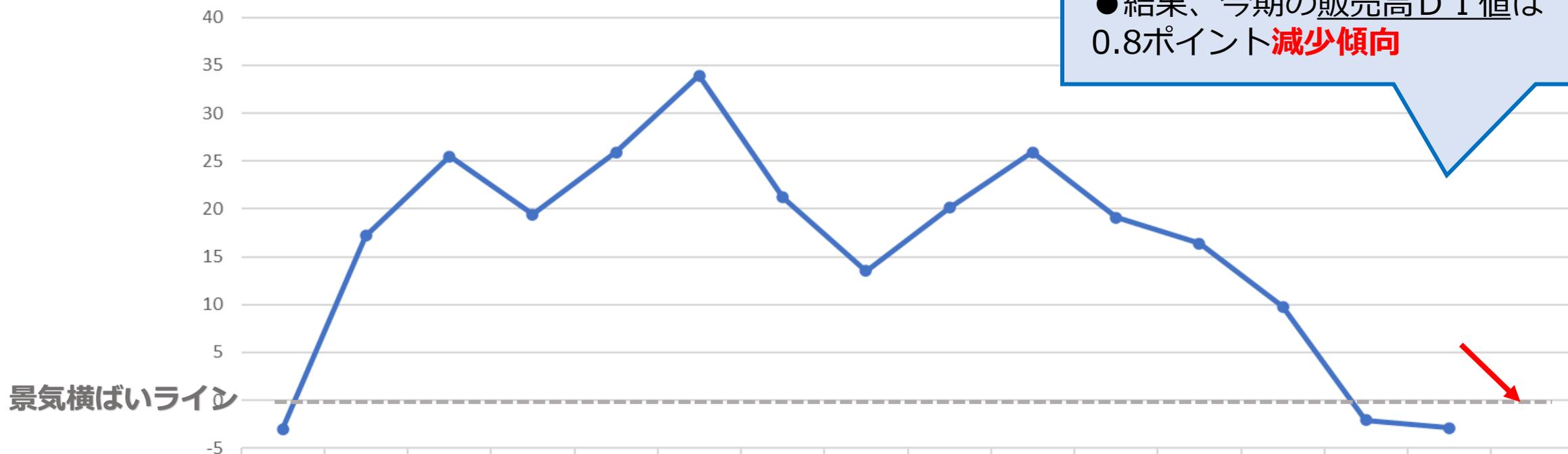
「景気が良くなっているか、悪くなっているかを数値で表したもの」です。

各項目ごとの「増加（上昇・好転・長期化）企業割合」と「減少（低下化・短期化）企業割合」の差を示すものです。

# ① -1 販売（売上）の状況

- 販売高が前年同期と比較して「増加した」と回答した事業所の割合は5.8ポイント減少。
- 「減少した」と回答した事業所の割合は6.6%増加。
- 結果、今期の販売高D I 値は0.8ポイント**減少傾向**

売上の状況（販売高D I 値：前年同期比）



景気横ばいライン

	2022年 1～3月	2022年 4～6月	2022年 7～9月	2022年 10～12 月	2023年 1～3月	2023年 4～6月	2023年 7～9月	2023年 10～12 月	2024年 1～3月	2024年 4～6月	2024年 7～9月	2024年 10～12 月	2024年 1～3月	2024年 4～6月	2024年 7～9月	次回調 査 予測
● 売上の状況 (前年同期比)	-3	17.2	25.5	19.4	25.9	33.9	21.2	13.5	20.1	25.9	19.1	16.4	9.8	-2.1	-2.9	

# ①-2売上高D I の前年同期比（業種ごと）

建設・土木業



11.8

前回調査比 **Down**

飲食業



0.0

前回調査比 **Down**

製造業



0.0

前回調査比 **UP**

旅館業



11.1

前回調査比 **Down**

卸売・小売業



-34.6

前回調査比 **Down**

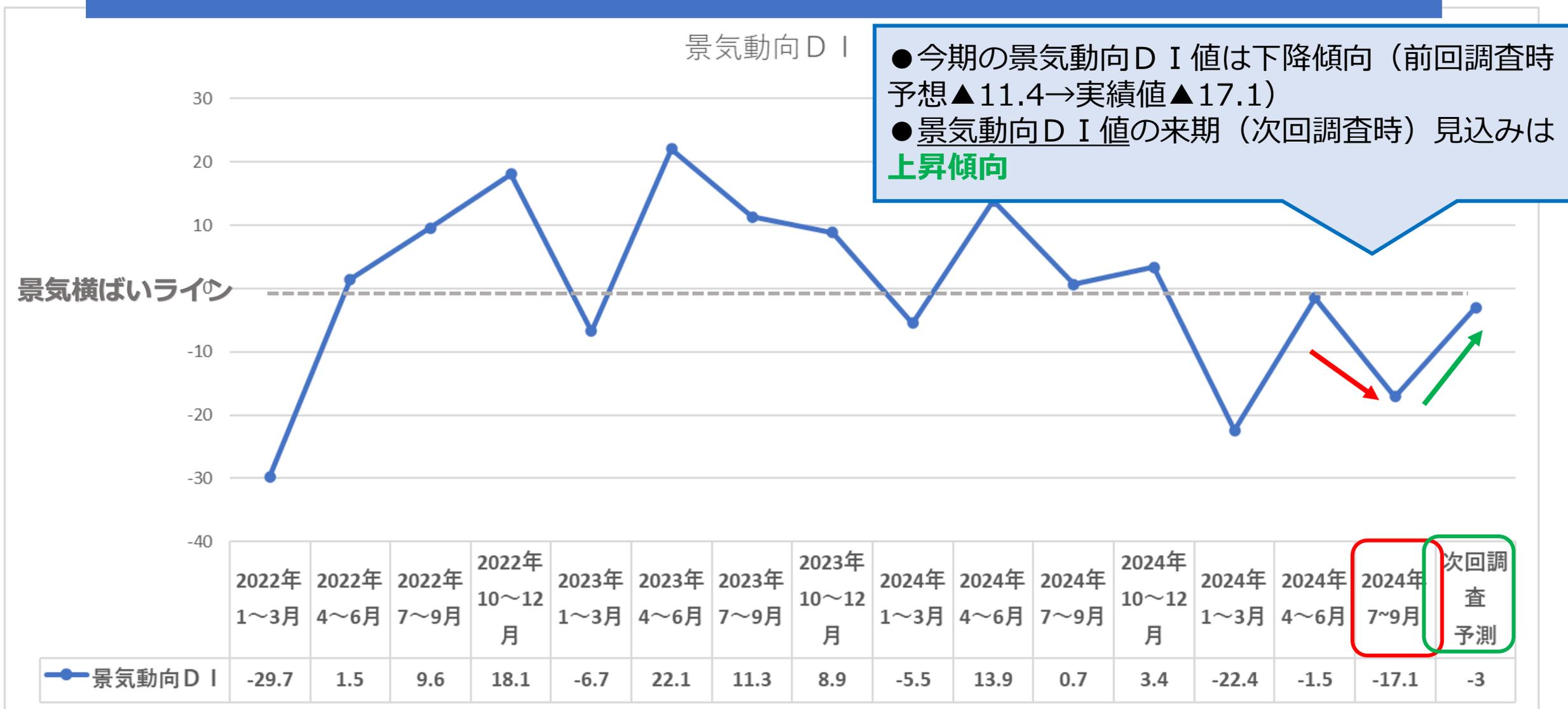
その他



35.0

前回調査比 **UP**

## ②-1 景気の動向（自社の景気）



## ②-2 景気動向D Iの来期見込み（業種ごと）

建設・土木業



**-17.6**  
前回調査比 **UP**

飲食業



**-26.7**  
前回調査比 **Down**

製造業



**-13.0**  
前回調査比 **Down**

旅館業



**-16.7**  
前回調査比 **Down**

卸売・小売業



**26.9**  
前回調査比 **Down**

その他



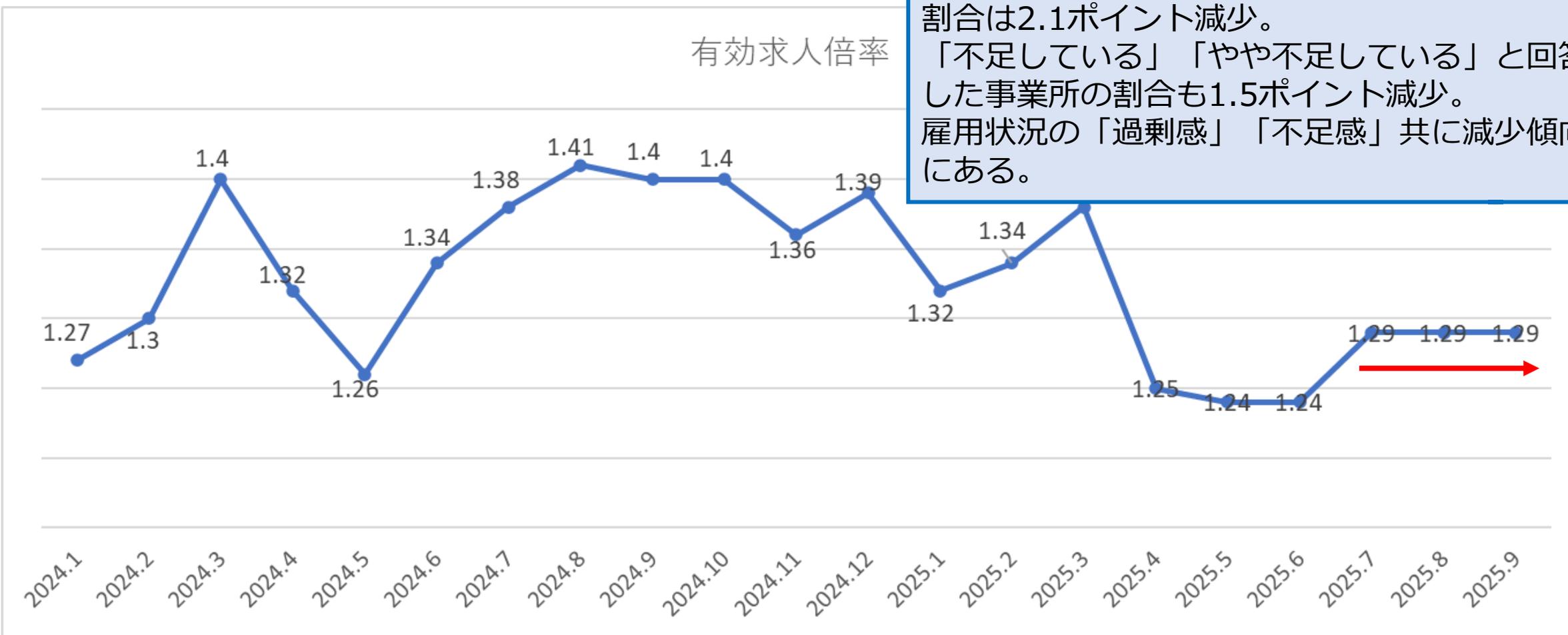
**0.0**  
前回調査比 **Down**

# ③-1 雇用の状況（飛騨管内の有効求人倍率の推移）

「有効求人倍率」とは1人の求職者に対して、どれだけの求人があるかを示す指標です。

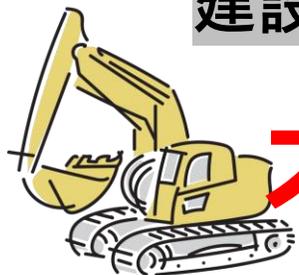
●今期において、雇用している人員が「過剰である」「やや過剰である」と回答した事業所の割合は2.1ポイント減少。  
「不足している」「やや不足している」と回答した事業所の割合も1.5ポイント減少。  
雇用状況の「過剰感」「不足感」共に減少傾向にある。

有効求人倍率



## ③-2 雇用の状況（来期予測）

建設・土木業



**不足傾向**

飲食業



**適正企業  
の増加**

製造業



**適正企業  
の増加**

旅館業



**不足傾向**

卸売・小売業



**適正企業  
の増加**

その他



**適正企業  
の増加**

## ④ 設備投資の状況（前回調査時予測との比較）

- 今期「設備投資をした」と回答した事業所割合は28.9%（前回比**7.5ポイントUP**）
- 向こう1年間において「設備投資を計画している」と回答した事業所の割合は33.3%（前回比**6.5ポイントDown**）

### 建設・土木業



14.1%  
上回る



### 飲食業

28.6%  
上回る

### 製造業



5.1%  
下回る

### 旅館業



22.2%  
下回る

### 卸売・小売業



6.4%  
下回る

### その他



7.4%  
上回る